

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	なごみ	事業所番号	3310102185
住所	岡山県岡山市中区倉田264-13	管理者名	大林 保之
電話番号	(086) 200-0753	対象年度	2023年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 藤クリーン(株) リサイクルセンター 岡山県岡山市南区藤田1664-8</p> <p>実施日程 2023年 4月 1日～2024年 3月31日</p> <p>活動内容 産業廃棄物の解体・分別業務</p> <p>利用者数 等 利用者3名 職員1名で週3日</p>	<p><活動の様子> ▼(例1)産業廃棄物解体作業</p>  <p>▼(例2)指導員に指導を受けながらの解体作業</p>  <p>▼(例3)木材、プラスチック、紙(可燃物)、鉄などに分別</p>  <p>産業廃棄物解体/分別 完成</p>
<p><目的></p> <p>施設外就労を通して利用者各々が多種多様な産業廃棄物の解体や分別処理の経験を重ね、就労先様の基本的な取組みである『リサイクルに関する活動を地域の人々に広く知ってもらい、一緒に考えて行こう』という地域連携活動の一端を担っていることを実感する。この作業は、就労先様の企業理念である『環境価値創造企業』を目指した『循環型社会の構築への貢献』にも繋がり、利用者自身もより一層の就労意欲や自信を持って行える。就労先様に活躍の場を提供していただいで従業員の方々と一緒に作業をさせていただきながら、作業の仕方や仕事に取り組む姿勢だけでなく、職場でのルールや社会的なマナーなども日々学ばせていただく。またコミュニケーションを図り、職場での人間関係を構築して行くことで人間的な成長を目指す。</p>	
<p><実施した結果></p> <p>指導員は就労先の現場担当者様からその日の作業等について説明を受け、各利用者に作業内容や注意事項等を伝え、解体作業(例1)を開始。作業中は指導員が利用者の健康状態を窺いつつ、安全にスムーズに行っているか作業状況を見ながら助言、援助し指導(例2)。正しく分別が行っているかを確認し、作業は終了(例3)。</p> <p><得られた成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な産業廃棄物の解体、分別処理を繰り返し経験し、お互いに足りない部分は声を掛けるなど補い合い、協力して行える様になっている。 ・就労先様で社会人としてのマナーや仕事に対する姿勢などを日々学び、特に挨拶や機敏性は向上している。 <p><課題点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業において、利用者がある程度同じ位のペースで、効率良く処理し数を上げて行く事。 ・社会人としてルールやマナーを身に付け、習慣付かせて行く事。 	

弊社社員3名と週3日、1日4時間産業廃棄物の分解・分別作業に従事していただいています。各々能力に個人差がある為能力に応じた物解体物を割り当てる事により効率良く作業が出来る様になっています。また来客があった時には大きな声で挨拶が出来る様になり成長を感じています。しかし1日に出来る数が増えていないのでもう少し底上げが出来ればと思っています。

連携先企業名	藤クリーン株式会社	担当者名	角田重利
--------	-----------	------	------

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	なごみ	事業所番号	3310102185
住所	岡山県岡山市中区倉田264-13	管理者名	大林 保之
電話番号	(086) 200-0753	対象年度	2023年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 AGRIブロードカントリー (株)
瀬戸内市牛窓町長浜6889-71

実施日程 2023年 4月 1日～2024年 3月31日

活動内容 野菜の収穫及び付帯関連する作業

利用者数等 利用者4名 職員1名で週6日

<活動の様子>



<目的>

農薬・化学肥料に頼らない安心・安全な新鮮野菜の生産と加工・販売の一端に携わることのできた経験・学んだことが今後の一般就労に向けての意欲に繋がればと期待している。

また、事業所内では得られない社会のルールや厳しさを身を持って感じ、社会人としての言動にも注意しながら成長してもらいたい。

<実施した結果>

就労先様から作業指示を頂き、指導員が作業内容を各利用者に説明し種まき・苗植え～収穫、またそれに付随した作業を指導員と共に確認を行いながら安心・安全で美味しい物を栽培している。

<得られた成果>

作業内容を把握・取り組む姿勢は積極的に行動しており、疑問に思ったことについても質問・解決しながら作業を進めていると感じられる。また、年間を通して環境に適應する体力・持久力・忍耐力といった面でも成長が見られる。

<課題点>

個々としては自ら考え、疑問に思ったことは質問しながら積極的に行動できるようになってきているが、全体的に作業準備・片付けを含む作業速度の向上、丁寧に行うことへの意識をさらに向上していけば、作業効率だけでなく見た目の綺麗さもさらに向上できると思われる。

連携先の企業等の意見または評価



野菜全般の作業をして頂き、指導者さんの言う通りに動き、以前よりもおっし野菜が出来ています。きれいな仕事をさせておりましたか、ありがとうございます。無農薬で育てているので大変おすかしと思っております。これからも、がんばらして頂きたいです。これから暑くなりますので、気をつけて、作業して下さい。

連携先企業名	AGRIブロードカントリー (株)	担当者名	尾田裕子
--------	-------------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 なごみ	事業所番号	3310102185
住 所	岡山市中区倉田264-13	管理者名	大林 保之
電話番号	(086) 200-0753	対象年度	2023年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<p><活動内容></p> <p>活動場所：IPU環太平洋大学 実施日程：12/11（月）～15（金）</p> <p>《実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要》</p> <p>清掃する事の意味を考えた上で、机の拭き方、モップ・掃除機の掛け方を学び、作業の効率化を図る。</p> <p>利用者数：1名</p>	<p><活動の様子></p>  <p>※ 注意点</p> <ul style="list-style-type: none">・フロアでは椅子に座りくつろがれている方、グループで話し合いをされている方がいらっしゃいます。その時の距離の取り方、声の掛け方など雰囲気を感じながらの作業となります。時間をかけ過ぎず効率良く動く事が必要な作業です。 <p>モップ掛け後の仕上げ</p>  <p>・講義が終了した後、机を隅まで拭き、床を掃除機・モップで綺麗に仕上げます。次の講義が始まる時間までに行なっていきます。</p> <p>使用後の教室の清掃</p>
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none">・構内を綺麗に保ち、気持ち良く過ごして頂く為には「どの様に動けば良いのか」自ら考え、丁寧にすべき所と早く済ませる所を判断し自主性を持って動けるようにする。	
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none">・障害特性もあり、「空気を読む」事が苦手であるが、モップをかける際、「どこまで近づけばいいか？」等自らの気づきがあり、評価できる。 <p>《課題》「汚れが気になる、作業が途中で終われない。」良い点であるが、作業効率を考えると今後の過程で臨機応変な対応が望まれる。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>自ら考えて行動し、行っている作業の意味が理解できているので、ほとんどの作業を任せることができ、後輩へのアドバイスや他メンバーの手伝いも積極的に行っています。報連相もしっかりできており、作業中に気になったことがあればすぐに伝えてくれます。課題として、何事にも考えすぎてしまうことがあるので、もう少し気持ちを楽しんで行動・作業を行えたらと思います。</p>	
連携先企業（担当者）	IPU 環太平洋大学 管財課 野山博一

利用者からの意見・評価

<p>・毎日、自宅でも掃除をしているので、掃除をする事には抵抗はなく、実習先では掃除を行なっていくと綺麗になり、やりがいを感じる事ができた。</p> <p>ただ、自分の課題としては「途中になる作業をどのタイミングで止めれば良いかわからず、困ってしまう。作業に集中するあまり周りがみえなくなってしまう事も気をつけなければいけない事」だと思う。</p> <p>職場の方も障害者に対する理解があり、作業が行いやすくとっても勉強になった1週間だった。</p>
